

令和6年度 学校評価の考察と今後の取組について

相生市立矢野小学校

	評 価 の 観 点	児 童 (%)				保 護 者 (%)				教 職 員 (%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
⑮	学校は、全体に活気があり、明るく楽しい雰囲気である。	35	33	27	5	36	55	3	6	0	82	18	0

1 活気のある明るく楽しい雰囲気づくりに取り組む。

※ 授業や学校行事を充実させ、満足感・達成感を味わわせたい。

特に、児童会行事の充実を図るため、業間休みや一斉下校前、児童が主体的に話し合う時間が保障できるよう時程を改善したい。

	評 価 の 観 点	児 童 (%)				保 護 者 (%)				教 職 員 (%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
②	自分は、将来について指導している。	46	27	22	5	19	53	22	6	33	67	0	0

2 学校と家庭が連携したキャリア教育を推進する。

※ 特別活動や各教科の指導でキャリア教育を意識した取組を行っていることを積極的に発信していく。「キャリア・パスポート」の活用が年度終わりに行われているので、取組のねらいについて児童や保護者に伝えていきたい。

	評 価 の 観 点	児 童 (%)				保 護 者 (%)				教 職 員 (%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
⑧	自分は、地域のよさを伝える指導をしている。	68	24	8	0	28	53	16	3	44	56	0	0
⑩	自分は、児童の体力向上に努めている。	41	43	11	5	30	42	25	3	22	78	0	0
⑮	自分は、学習活動や不登校など生徒指導において、地域の幼稚園・小中学校と連携した教育をしている。					19	56	14	11	11	67	22	0

3 地域のよさを児童から保護者に伝えていく。

4 運動習慣の定着に取り組む。

5 矢中校区一貫教育の取組や成果を発信する。

※ 学校が取り組んでいる教育活動とそのねらいが保護者に伝わるよう、学校だよりや学級通信等を活用していきたい。また児童の地域学習の成果をオープンスクールや学習発表会等で「児童から保護者に」伝える機会を設けていく。